

教会のご案内



日本基督教団 小金井西ノ台教会

(創立 1956年9月16日)

牧師 磯部理一郎、磯部紀代子

〒184-0004 小金井市本町 6-7-3

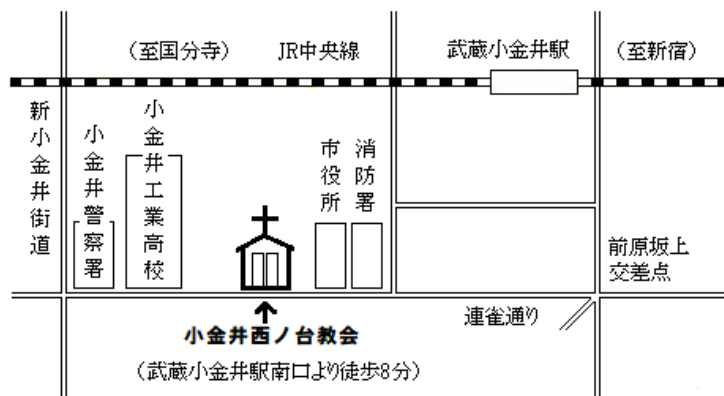
TEL 042-383-8909 FAX 042-383-8912

HP <http://nishinodai-church.tokyo/>

Email nishinodai-church@jcom.home.ne.jp

礼拝順序について

前奏	神のみ言葉を聞く準備の時です
招詞	神の前に呼び集められる招きの言葉です
讃美歌	歌による神への讃美と祈りです (讃詠は讃美歌の中で古い伝統の歌です)
十戒	神の民に与えられた律法の基本となる十の戒めを唱和し、 罪の告白へと導かれます
祈禱	神の招きを感謝し、罪の赦しを願う祈りです
聖書朗読	神のみ言葉としての旧約聖書と新約聖書が朗読されます
説教	聖書に基づいて、神の御ところが言葉をもって語られます
祈禱	神のみ言葉への応答としての感謝の祈りです
信仰告白	私たちの伝統的な信仰を明確に言い表わすため、唱和します
聖餐式	信仰者による「主の晩餐」の式です
献金	神への感謝と献身のしるしとして捧げます
主の祈り	主イエスが教えて下さった祈りを、信仰をもって共に祈ります
祝禱	この世へ出ていく民への祝福が祈られます
後奏	福音のみ言葉を胸にあたためる時です



集会案内

主日礼拝	毎日曜日	10:30~12:00
日曜学校	毎日曜日	9:00~10:00
祈祷会(昼の部)	毎水曜日	13:30~15:00
祈祷会(夜の部)	毎水曜日	19:00~20:15
婦人会	毎月第2日曜日	主日礼拝後
聖書研究会	毎月第4日曜日	主日礼拝後
求道者会	日曜日	主日礼拝後(ほか随時)
牧師面会日	毎水曜日	10:00~19:00 (事前のアポイントメント要)

キリスト教会について

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。（ヨハネによる福音書3章16節）

私たちが愛して下さった神さまは、2000年前その独り子であるイエス・キリストをこの地上に遣わしてくださいました。「目で見ることができない神さまを私たち人間に知らせ、その人生を救いに導くためにイエス・キリストはこの世に来られた」と聖書は言っています。

教会は、このイエス・キリストを私たちの救い主であると信じる者たちが相集い、神さまに感謝と讃美とをささげ、また神さまが語りかけてくださるみ言葉の説教を通して、神さまのみ心を聴くとともに、祈りによって私たちの心を神さまに向ける所です。

教会は日曜日を主の日と呼び、主の日毎に礼拝を捧げています。教会が最も大事にしているのは、この「主日礼拝」です。主日礼拝のほかにも、主日の午後には聖書に学び共に祈る時を持っています。

信仰者各自は、神さまと出会うべく新しく生まれ変わり、人間の生きる根拠と目標が示され、神さまから慰めと励ましとを与えられています。



私たちの教会の伝統

キリスト教は、大きくはカトリック教会とプロテスタント教会とを含む西方教会と、ギリシャ正教、ロシア正教などの東方教会とに分かれます。私たちの小金井西ノ台教会は、西方教会の中のプロテスタント教会である日本基督教団の西東京教区に属します。

教会には多くの教派がありますが、制度的に大別しますと、監督制度、長老制度、会衆制度の3制度の教会に分かれます。日本基督教団はこれらの諸教会が合同して成立しています。

私どもの小金井西ノ台教会は長老制度に基づくと共に、教派的には、「み言葉により日々改革される」という改革教会であることを目指し、「連合長老会」に加盟しています。連合長老会に属する教会は以下のような考え方を持っています。

1. 主イエス・キリストに対する信仰を、聖書の証言と信仰告白によって明らかにする。
2. 宗教改革の神中心の信仰を継承し、これを礼拝と生活のうちに現す。
3. 主キリストより委託された宣教のわざを特に説教と聖礼典を重んじて行なう。



「イエス・キリスト、神の子、救い主」のギリシャ語の頭文字を続けるとI(イエス)、X(キリスト)、θ(セウ)「神の」、Y(フィオス)「息子の」、Σ(ソーテル)「救い主」ですが、その文字列IXΘΥΣ(イクトウス)は、その発音が「魚」の発音に近いため、これにより迫害下の初代教会では、魚がキリスト教会の隠れたシンボルとされました。

小金井西ノ台教会の歩み

日本で最初のプロテスタント教会として1872年(明治5年)3月、横浜に「日本基督公会」が誕生、5年後「日本基督一致教会」が設立されました。さらに1890年、日本独自の信仰告白を制定して、「日本基督教会」が誕生しました。

第2次世界大戦下、政府の指導でプロテスタント諸教派が合同し、1941年に「日本基督教団」となりました。小金井西ノ台教会はこのような日本最初のプロテスタント教会以来の流れにある教会です。

1956年9月16日に「こどもの国幼稚園」に併設され、渡辺 充牧師によって設立された教会でしたが、その後幼、稚園とは分離しました。しかし、今でも幼稚園とは協力関係にあり、年4回家族礼拝を行っております。

以下は教会設立後の主な歩みです。

1956年9月23日：第一回礼拝、渡辺 充牧師同式

1971年以降、宮本信之助、田中牧人、寺田信一、川崎嗣夫、武田英夫の各牧師へ受け継がれた。

1972年3月10日：教会墓地完成(高尾霊園内)

1975年9月28日：貫井南町に会堂建築献堂

1980年10月7日：宗教法人として認証登録

1998年4月5日：現在地に会堂を移築

2010年4月：青戸宏史、青戸歌子両牧師就任

2019年4月：磯部理一郎、磯部紀代子牧師就任

